

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：商工費 項：商工費 目：企業立地対策費

事業名 **新** 成長産業人材育成センター空調装置更新工事費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部 新産業・エネルギー振興課 成長産業係

電話番号：058-272-1111 (内 2935)

E-mail : c11353@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 3,235 千円 (前年度予算額：0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	3,235	0	0	0	0	0	0	0	3,235
決定額	3,235	0	0	0	0	0	0	2,900	335

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

アネックス・テクノ2内の成長産業人材育成センターの1・2階事務室や研修室の空調装置は導入から20年以上が経過し、経年劣化による故障、不具合が頻繁に生じている。また、修繕部品の調達も困難となっている。

さらに既存の空調装置の冷媒にはフロンが使用されており、環境に対する負荷や規制により今後、生産・市場供給停止が見込まれる。

空調装置が使用できない場合、適正な室温調整ができなくなり、施設の運営に多大な支障をきたす恐れがあるため、早急な更新が必要である。

(2) 事業内容

空調装置の更新工事にあたり、令和3年度に実施設計を策定する。

(3) 県負担・補助率の考え方

県有施設である成長産業人材育成センターの空調装置更新であるため、県が負担する。

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額（千円）	事業内容の詳細
委託料	3,210	実施設計策定委託費
事務費	25	旅費 8 消耗品費 6 燃料費 4 役務費 7
合計	3,235	

決定額の考え方

財源に県債を充当します。

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

県有施設中長期保全計画（管財課）に位置づけ

R3年度：実施設計

R4年度：工事

事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 アネックス・テクノ2内の成長産業人材育成センターの1・2階事務室や研修室の空調装置を更新し、常に快適なセンター利用の状態を維持する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値 <small>（前々年度末時点）</small>	目 標	達成率
	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%
	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%

○指標を設定することができない場合の理由

施設設備等の更新工事であり、具体的な達成目標を設定できない。

（前年度の取組）

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

（前年度の成果）

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価)	<p>○</p> <p>アネックス・テクノ2内の成長産業人材育成センターは開館から20年以上が経過し、経年劣化による施設設備等の修繕や備品の更新が必要となっている。そのため、県民に快適な施設利用を維持するためには必要となる。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 <p>アネックス・テクノ2内の成長産業人材育成センターは、開館から20年以上が経過し、経年劣化による空調装置の故障、不具合が頻繁に生じているため、計画的な空調装置の更新が必要である。</p>

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか <p>令和3年度に策定した実施設計を基に、空調装置の更新工事を実施する。</p>

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	
<p>組み合わせる理由や期待する効果 など</p>	